

①

川の水を早く下流に流しています。

水害からくらしを守るために、昔、大きく曲がりくねっていた川を、水が流れやすいように、川をまっすぐにする工事をしました。

②

まちや小さな川にたまった水を大きな川に送ります。

洪水時は、大きな川の水が小さな川に入らないように水門すいもんを閉めますが、そのままだと、小さな川の水があふれてしまいます。そこでこの施設しせつを使って、小さな川にたまった水を、ポンプで強制的きょうせいてきに大きな川へ送ります。

③

川の上流で、水をためています。

大雨などで川の水が増えすぎないように、川の水をせき止めています。

④

水があふれそうな時、川のそばで、水をためています。

洪水時に、下流の水害を少なくするために、川からの水を^{いちじてき}一時的に^た貯める^{しせつ}施設です。

⑤

川から水があふれないように
にしています。

^{かわぞ}川沿いの地面や^{へい}塀を高くすることで、
川の水が^ふ増えても、川から水があふ
れないようにする^{しせつ}施設です。

⑥

新しい川を作って、洪水を安全に海へ流します。

川の途中とちゅうから新しく川を作り、川の水
量が多くなったときに、そこからも海
へ水を流すための施設しせつです。